

ホームルーム活動（1）ホームルームや学校における生活づくりへの参画

議題「よりよいホームルーム生活をつくろう」①

ホームルーム活動の 学習過程

ホームルーム活動

問題の発見・確認

解決方法等の
話し合い

解決方法の決定

決めたことの実践

振り返り

次の課題解決へ

ホームルーム活動で育成を目指す資質・能力

- ホームルームにおける集団活動や自律的な生活を送ることの意義を理解し、そのために必要となることを理解し身に付けるようにする。
- ホームルームや自己の生活，人間関係をよりよくするための課題を見だし，解決するために話し合い，合意形成を図ったり，意思決定したりすることができるようにする。
- ホームルームにおける集団活動を通して身に付けたことを生かして，人間関係をよりよく形成し，他者と協働して集団や自己の課題を解決するとともに，将来の生き方を描き，その実現に向けて，日常生活の向上を図ろうとする態度を養う。

ICT活用のポイント

- 生活場面を撮影したり，ウェブサイトアクセスしたりして，必要な情報を収集し，学校生活や社会の問題を見いだす。
- 個人の意見を表明し合うとともに意見を比べ合い整理する。
- 解決方法を集団として合意形成を図ったり，個人として意思決定したりする。

事例の概要

よりよいホームルーム生活を送るために自らの生活をふり返り，問題を発見・確認し，その課題解決方法を話し合い，解決方法を合意形成し，ホームルーム全員で決めたことを実践しようと意欲を高める活動である。

自らの生活を振り返るとともに集団活動で相互評価し，問題の発見・確認では実際の生活場面や環境を生徒が録画し，全員で視聴することにより距離感や実際の状況を客観的につかむことができる。解決方法の話し合いではICT端末による共同編集を活用して個人の思いを全員で共有し，共通点や異なる点を整理しながら合意形成に向かう。実践へ向けた意欲付けまでが本事例の概要である。

